

2017年8月15日

各位

SBS 即配サポート株式会社

## 「メガネのイワキ様」の“SBS 即配便”活用事例公開 — 首都圏 30 店舗と本社加工センターを結ぶ定期便としてご利用中です —



SBS 即配サポート株式会社（社長：鎌田 正彦、本社：東京都江東区）は、本日、メガネチェーンを展開する株式会社イワキ様（岩城大社長、本社：東京都渋谷区）から受託している配送業務の事例を SBS 即配便のサービスサイト (<http://www.sbs-sokuhai.com/>) にて公開しましたのでお知らせいたします。



株式会社イワキ様は、創業 1932（昭和 7）年、東京を中心に眼鏡・コンタクトレンズ・補聴器のチェーン店を展開する眼鏡販売 80 年を超える老舗企業です。「イワキのメガネなら安心です」をキャッチフレーズにお客様ひとり一人のご満足を追求し続けておられます。

株式会社イワキ様には、首都圏 30 店舗と本社の加工センターを結ぶ「定期便」の配送に当社の SBS 即配便（軽トラ混載ネットワーク）をご利用いただいております。これによりリードタイムの安定化や物流コストの削減などを実現されました。



今般の事例 ([http://www.sbs-sokuhai.com/skhi/solution/case007\\_regulardelivery/](http://www.sbs-sokuhai.com/skhi/solution/case007_regulardelivery/)) では、SBS 即配便を同社がどう活用して定期便を実現しているか！を業務の流れに沿ってご紹介しているほか、イワキ様のメガネ専用通い箱の仕様や特徴もご説明しています。



また、お客様の声として株式会社イワキ ヴィジョン・センター事業部の高岩一行 経理担当課長様にご登場いただき、SBS 即配便を利用する前と利用後の輸送品質や当社の対応姿勢などについてコメントを頂戴しております。

イワキ様の事例をご覧いただければ、軽トラ混載ネットワークでありながらパッケージ化されたサービスに留まらず、お客様に最適な物流の仕組みをご提案し実現できるのは当社の SBS 即配便である、と具体的にお判りになると思います。

時間制限、物量波動、荷姿など様々な課題をお持ちの企業のご担当者の皆さま、SBS 即配便の活用シーンは無限 (<http://www.sbs-sokuhai.com/skhi/consolijoint/utilize/>) です。是非、一度ご相談ください。貴社にベストの解決方法をご提案いたします。

以上

## ■ご参考

### <SBS 即配サポート株式会社概要>

本 社：東京都江東区新砂 1 丁目 5 番 29 号

代 表 者：代表取締役社長 鎌田 正彦

設 立：1993（平成 5）年 3 月

親 会 社：SBSホールディングス株式会社（持株比率 100%）

資 本 金：1 億円（2016 年 12 月現在）

従業員数：575 名（うち正社員 334 名、2016 年 12 月末現在）

拠 点 数：22 拠点（本社、即配事業部 9、パートナー事業部 5、環境事業部 2、  
KR 事業部 5（うち海外 1 か所））

事業内容：企業間の小口荷物を一都三県で集荷・配達する即配事業、特定企業の専属宅配  
便に特化したパートナー事業、ゼロ・エミッションを目指し産業廃棄物を中間処  
理する環境事業、店舗用什器製品に関する製造・物流事業（KR 事業部）

U R L：企業サイト <http://www.sbs-sokuhaisupport.co.jp/>

即配便サイト <http://www.sbs-sokuhai.com/>

## ■本件に関するお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社

I R ・ 広報部 TEL：03-3829-2240/e-mail：[contact11@sbs-group.co.jp](mailto:contact11@sbs-group.co.jp)

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、  
あらかじめご了承ください。